

エゾシカカフェ店主敬白

VOL.29 2011/1/14

こんにちは、エゾシカカフェ店主の石崎です。

エゾシカカフェは、そのまま名前の通り、エゾシカ料理をご提供するカフェですが、本当のコンセプトは、「エゾシカ好きのオーラをあてて、エゾシカ大好きにさせる」ことにあります。

店主敬白も、皆さんにエゾシカのことをもっと知ってもらい、しかも大好きになってもらうためのものです。肩肘張らず、軽い気持ちで読んでみるしかない？

エゾシカが増えて困っているからエゾオオカミ導入だ！！

昔、まだ店主が若かったころ、居酒屋で酔っ払って、「エゾシカ増えてんなら、エゾオオカミを導入するか！！」なんて、冗談で話をしていました。が、なんとまじめに考えている人がいてニュースになっているみたいです。おいおい。マジですか！？確かにエゾシカが増えた原因のひとつにエゾオオカミの絶滅が上げられますし、トキヤコウノトリは人為的に繁殖させていて、オオカミはそうじゃないっていうのも理解できないわけではありません。でもね、さすがにエゾオオカミを再び北海道にもってくるっていうのは、まずいんじゃないの？と店主は思うわけです。（さらに、エゾオオカミはもういないので、その近縁種のシベリアオオカミだしね。）



エゾオオカミ放つのはやめようね。

1. やっても効果低くないかい

確かに、エゾオオカミがエゾシカを食べていたのは事実ですが、自然状態でエゾシカの個体数に一番効いていたのは降雪です。雪が2mも積るとエゾシカは移動が困難になって餓死してしまうことが研究結果から出ています。エゾオオカミだけが、個体数調整をしていたわけではありません。

2. 超高リスクでスイッチ押せません

エゾオオカミは完全に肉食動物です。人を襲うこともありました。登山客や一般住民が襲われる可能性も十分にあります。さすがに怖いです。観光業にも影響があるでしょう。もし、エゾオオカミに襲われて命を落としてしまったらその補償は誰がするんでしょうか？補償額が一人5000万だと、100人やられると、50億円です。50億円っていうのは、エゾシカによる農業被害と同じ金額ですよ。それも、一度増えてしまったエゾオオカミを再度撲滅させるのも、困難です。もしエゾオオカミを放つことにOKを出す立場だとしたら、本当に怖くてスイッチ押せません。

ん～居酒屋で冗談で話す程度に留めておいて欲しいです。（せめて無人島とかで試行するとかね）